



平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三光マーケティングフーズ
コード番号 2762 URL <http://www.sankofoods.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長
四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 平林 実
(氏名) 山田 博昭

TEL 03-5985-5711

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	6,160	0.1	490	5.4	546	20.9	304	200.5
23年6月期第1四半期	6,152	3.8	465	8.2	452	22.7	101	△47.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	2,119.16	—
23年6月期第1四半期	705.15	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第1四半期	19,677	14,718	74.8
23年6月期	19,365	14,529	75.0

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 14,718百万円 23年6月期 14,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	800.00	—	800.00	1,600.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	800.00	—	800.00	1,600.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	2.4	1,300	2.4	1,280	8.4	530	54.1	3,683.88
通期	26,600	9.4	2,500	3.6	2,450	10.2	1,100	81.4	7,645.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期1Q	143,870 株	23年6月期	143,870 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年6月期1Q	— 株	23年6月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期1Q	143,870 株	23年6月期1Q	143,870 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
【第1四半期累計期間】	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事業	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)における我が国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により落ち込んだ経済活動や個人消費にやや回復傾向が見られたものの、米国経済の回復の遅れや、欧州各国のデフォルトリスク等に伴う円高の影響によって、景気の見通しは以前にも増して不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、震災後の影響からやや落ち着きを取り戻し、若干の回復傾向が見られるものの、雇用情勢や所得環境の悪化に対する懸念等により、お客様の節約志向は依然として強く、経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は前期から「日常食業態の拡大」をテーマとして掲げ、新規業態開発とその急速な出店に経営資源を投下してまいりました。

特に「東京チカラめし」については、その見た目から圧倒するボリューム感とそれに対する価格への驚き、そして何よりも肉を焼いた牛丼という斬新さと、その旨さを感じていただくことにより、多くのお客様から高い評価をいただいております。今後は出店ペースをさらに加速させ、当業態に対するお客様への早期認知を図り、また新メニューの開発、導入を継続的に実施することで、牛丼業界における「東京チカラめし」というブランドの浸透に努めてまいります。

これに加え、イタリアのパールをコンセプトに、ピザとパスタがメインの新業態「カヴェノアーナ」を開発、出店いたしました。お店の雰囲気、そして食事だけではなくカフェとしてのご利用など、特に女性のお客様から評価をいただいております。

当第1四半期における出店状況におきましては、新業態からは「東京チカラめし」10店舗、「カヴェノアーナ」1店舗、当社の基幹的位置付けである居酒屋業態では、低価格業態「金の蔵Jr.」を2店舗出店いたしました。その一方で、3店舗を閉鎖し店舗再編にも取り組んでまいりました。これにより、当第1四半期末日における総店舗数は、直営179店舗、フランチャイズ店3店舗の合計182店舗となりました。

このような積極的な事業拡大や業態開発に注力する中で、業績確保に向けては、居酒屋業態におけるグランドメニューの変更や、一部の店舗における共同購入型クーポンの販売により、団体のお客様によるご利用を増やす施策等を実施してまいりました。また、「焼酎ハイボール販売キャンペーン」を居酒屋業態で実施するなど、お客様に新しい楽しみ方をご提案するイベントも継続的にを行い、売上高の確保に努めてまいりました。

これらの結果、売上高61億60百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益4億90百万円(前年同期比5.4%増)、経常利益5億46百万円(前年同期比20.9%増)となり、四半期純利益は3億4百万円(前年同期比200.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における流動資産は、36億62百万円となり、前事業年度末に比べ4億25百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が増加したことによるものであります。固定資産は160億14百万円となり、前事業年度末に比べ1億13百万円減少いたしました。これは主に、償却による有形固定資産の減少によるものであります。この結果、総資産は196億77百万円となり、前事業年度末に比べ3億11百万円増加いたしました。

当第1四半期会計期間末における流動負債は、31億89百万円となり、前事業年度末に比べ1億70百万円増加いたしました。これは主に、買掛金及び設備関係未払金の増加によるものであります。固定負債は17億69百万円となり、前事業年度末に比べ47百万円減少いたしました。これは主に、リース債務の減少によるものであります。この結果、負債の部は、49億58百万円となり、前事業年度末に比べ1億22百万円増加いたしました。

当第1四半期会計期間末における純資産の部は、利益剰余金の増加等により147億18百万円となり、前事業年度末に比べ1億88百万円増加いたしました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年8月12日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

法定実効税率をベースとした年間予想税率により計算しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,103	2,673
受取手形及び売掛金	246	195
原材料	43	40
前払費用	408	417
繰延税金資産	138	138
その他	296	198
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	3,237	3,662
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,199	5,145
減価償却累計額	△1,524	△1,522
建物（純額）	3,674	3,623
工具、器具及び備品	1,055	1,155
減価償却累計額	△560	△618
工具、器具及び備品（純額）	495	537
土地	942	942
リース資産	2,343	2,343
減価償却累計額	△728	△819
リース資産（純額）	1,615	1,523
建設仮勘定	33	14
有形固定資産合計	6,761	6,641
無形固定資産	118	140
投資その他の資産		
投資有価証券	1,118	1,170
関係会社株式	346	326
差入保証金	6,556	6,504
長期預金	220	220
繰延税金資産	415	416
投資不動産（純額）	296	295
その他	298	302
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	9,248	9,232
固定資産合計	16,128	16,014
資産合計	19,365	19,677

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年 6 月 30 日)	当第 1 四半期会計期間 (平成23年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	987	1,045
リース債務	377	305
未払金	263	275
未払費用	628	609
未払法人税等	208	289
未払消費税等	73	113
前受収益	231	173
役員賞与引当金	72	18
設備関係未払金	94	238
その他	81	121
流動負債合計	3,018	3,189
固定負債		
リース債務	310	254
退職給付引当金	165	160
役員退職慰労引当金	507	517
長期預り保証金	279	277
資産除去債務	555	559
固定負債合計	1,817	1,769
負債合計	4,836	4,958
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,390	2,390
資本剰余金	2,438	2,438
利益剰余金	9,701	9,891
株主資本合計	14,531	14,721
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1	△2
評価・換算差額等合計	△1	△2
純資産合計	14,529	14,718
負債純資産合計	19,365	19,677

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	6,152	6,160
売上原価	1,538	1,572
売上総利益	4,613	4,588
販売費及び一般管理費	4,147	4,097
営業利益	465	490
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃貸料	5	5
投資有価証券評価益	—	54
貸倒引当金戻入額	—	0
雑収入	3	4
営業外収益合計	9	65
営業外費用		
支払利息	11	6
投資有価証券評価損	6	—
賃貸費用	2	2
貸倒引当金繰入額	0	—
雑損失	2	0
営業外費用合計	23	9
経常利益	452	546
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	35
受取和解金	—	38
特別利益合計	—	73
特別損失		
固定資産除却損	—	41
店舗閉鎖損失	0	7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	235	—
賃貸借契約解約損	2	—
特別損失合計	237	49
税引前四半期純利益	214	570
法人税等	113	265
四半期純利益	101	304

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社においては、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。